

災害廃棄物焼却後の放射能濃度測定結果

(1) 試料採取

1月23日

日明工場、皇后崎工場：飛灰(薬剤注入後)

※新門司工場は定期整備中(1/20～2/3)につき焼却を行っていないため、測定は実施していない

響灘西地区廃棄物処分場：周辺海水

(2) 測定方法

放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)

(3) 各測定項目の検出下限値

各媒体の放射能濃度の検出下限値は以下のとおりである。

飛灰(薬剤注入後)：10Bq/kg

周辺海水：1Bq/L

なお、「不検出」とは検出下限値未満を表す。

(4) 測定結果

各媒体の放射能濃度の管理目標値は、以下のとおりであり、いずれも管理目標値を大きく下回った。

項目	管理目標値
飛灰	330ベクレル/kg 以下
周辺海水	10ベクレル/L 以下

① 飛灰(薬剤注入後)

場所	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	合計
日明工場	35	64	99
皇后崎工場	29	57	86

単位：ベクレル/kg

② 周辺海水

単位：ベクレル/L

場所	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	合計
響灘西地区廃棄物処分場 周辺	不検出	不検出	不検出